

横浜市要介護認定事務センターより

VOL.4

～特記事項を記入する上でのお願い～

横浜市の全ての調査員様へ
横浜市要介護認定事務センターから調査員様への問合せが多くあった項目について
お知らせします。ご留意の上、特記事項の記載をお願い致します。

【2-5排尿】

「排尿」については排泄方法（排泄場所）・介助の内容や昼夜の違いのそれぞれの頻度を把握して、より頻回な状況で判断することが必要です。

【ステップ1】排泄場所の特定

ポイント：排泄場所・排泄方法の頻度を明確にし、より頻回な場所で判断します。

A

排泄場所はトイレ

B

排泄場所は福祉用具等

(トイレに行くが失禁している場合を含む)

【ステップ2】一連の行為の介助の方法

トイレでの状況
(ズボンの上げ下げ、清拭、リハパン・パットの交換、水洗等)

【ステップ2】一連の行為の介助の方法

福祉用具等を使用している状況
(福祉用具等の準備、交換、後始末)

①自分で出来る

②見守り
声掛け
確認③部分的に
介助④全てに
介助①準備から
後始末まで
自分で出来る②見守り
声掛け
確認③部分的に
介助④全てに
介助①介助されて
いない

②見守り等

③一部介助

④全介助

①介助されて
いない

②見守り等

③一部介助

④全介助

※「適切な介助の方法」で選択した場合は、「実際の状況」と「適切な介助の方法を選択した根拠」を特記に記載

フローに沿って、【ステップ1】排泄場所の特定【ステップ2】一連の行為の介助の方法で選択します。
頻度の考え方は下の表を参考してください。

凡例：選択根拠・頻度・手間

A-①の事例

日中6回トイレに行き排尿行為は自立。日に1回程度失禁があり、リハパンは自分で交換するが引き出しにしまい込む。ヘルパーが訪問時に確認し捨てている。

頻度の考え方

頻度	項目	1回	2回	3回	4回	5回	6回
日中	排泄の場所	トイレ	トイレ	リハパン	トイレ	トイレ	トイレ
	自分	自立	自立	交換	自立	自立	自立
	失敗	なし	なし	あり	なし	なし	なし
	介助者	なし	なし	廃棄	なし	なし	なし
	選択肢	介助されていない	介助されていない	一部介助	介助されていない	介助されていない	介助されていない
	夜間	介助の状況発生なし					
	選択肢						

介助されていない(5回/日) > 一部介助(1回/日)
頻度の多い「介助されていない」を選択します。

B-③の事例

日中6回トイレに行くが、既にリハパンの中に排尿している。交換は自分でを行い、捨てるのは家族。夜間はオムツに排尿、家族が交換・廃棄全て対応。

頻度の考え方

頻度	項目	1回	2回	3回	4回	5回	6回
日中	排泄の場所	リハパン	リハパン	リハパン	リハパン	リハパン	リハパン
	自分	交換	交換	交換	交換	交換	交換
	介助者	準備 廃棄	準備 廃棄	準備 廃棄	準備 廃棄	準備 廃棄	準備 廃棄
	選択肢	一部 介助	一部 介助	一部 介助	一部 介助	一部 介助	一部 介助
	夜間	オムツ					
	自分	なし					
	介助者	準備 交換 廃棄					
	選択肢	全介助					

一部介助(1日6回) > 全介助(1日1回)
頻度の多い「一部介助」を選択します。

特記事項には「排泄方法（排泄場所）」「昼夜の違い」「頻度」「失敗の有無」の記載をお願いします。失禁など手間となる状況も記載する事で介護の手間が審査会に伝わりやすくなります。



よくある事例からケーススタディを行ってみましょう。

凡例：選択根拠・頻度・手間

ケース1（福祉用具に排泄・介助されていないパターン【フロー図：B-①】）

・被保険者の状況

トイレでの排尿：なし リハパン・オムツ等への排泄：あり（多い） 昼夜での介助の違い：なし

×「オムツ着用している。オムツの準備、交換、後始末は本人が行う。尿があふれてズボンまで汚染する時は、家族が対応している。一部介助を選択。」



??
⦿ ズボンまで汚染する頻度、オムツ交換の頻度はどれくらいかな？（頻度）
⦿ 家族が介助していることは何か？（具体的な介助の内容）
⦿ 自分でオムツを交換するときは汚染など失敗はないのかな？（失敗の有無）

○「尿意なし。オムツ着用している。オムツの準備、交換、後始末は定時で1日3回、本人が行う。週に1回程度、尿があふれてズボンまで汚染する時は、家族が更衣から、おむつ交換、後始末まで介助する。頻度から介助されていないを選択。」

ケース2（トイレで排泄・見守りパターン【フロー図：A-②】）

・被保険者の状況

トイレでの排尿：あり（多い・自分で1回/日、促して3～4回/日）

リハパン・オムツ等への排泄：あり（少ない） 昼夜での介助の違い：あり（昼間の回数が多い）

×「トイレに自分から行くこともあるが、家族が促してトイレで排泄。就寝後オムツ内の排尿があり毎日シートまで濡らす。毎朝、家族が着替えの介助、交換、清拭を行う。一部介助を選択。」



??
⦿ トイレに行く頻度はどれくらいかな？（頻度）
⦿ トイレでの行為はすべて自分で出来ているのかな？（具体的な介助の内容）
⦿ トイレでは汚染など失敗はないのかな？（失敗の有無）

○「リハビリパンツ、パット使用。尿意なく、トイレに自分から行くことは1日に1回程度。1日3～4回家族が促してトイレで排泄。トイレでの一連の行為は失敗なく出来るが、週に1回失禁しており、家族がパットを交換する。就寝後オムツ内で排尿し毎日シートまで濡らす失禁あり。毎朝、家族がオムツ交換、清拭、シートの洗濯を行う。日中、トイレ誘導をしていることから、見守り等を選択。」

ケース3（福祉用具に排泄・一部介助パターン【フロー図：B-③】）

・被保険者の状況

トイレでの排尿：あり（2～3回/週） リハパン・オムツ等への排泄：あり（多い）

昼夜での介助の違い：あり

×「オムツ着用。取り換えは自分で行う。自分でトイレで排泄する時もあるが、床にオムツを脱ぎっぱなしにしてしまう時もあり、ヘルパーが後始末を行う。「一部介助」を選択」



??
⦿ トイレとオムツに排尿する頻度、オムツを脱ぎっぱなしにする頻度は？（頻度）
⦿ トイレでの行為はすべて自分で出来ているのかな？（具体的な介助の内容）
⦿ トイレで排泄するときは汚染など失敗はないのかな？（失敗の有無）

○「オムツ着用。交換は自分で行う。週2～3回トイレでの一連の行為は失敗なく出来るが、オムツへの排尿が頻回。毎日床にオムツを脱ぎっぱなしにしている為、ヘルパーが後始末を行う。オムツの交換は自分で出来るが、脱ぎっぱなしの為、準備と後始末はヘルパーが来た時にまとめて行っている。一部介助を選択。」



排泄行為は介護の手間の個別性が高い項目です。以下の4点を特記に記載することで介助の手間が分かりやすくなります。

①排泄方法・具体的な介助の内容（介助がない状況も） ②具体的な頻度

③昼夜での介助の違い ④失敗の有無（頻度）

※失禁がありシートや下着等の洗濯を介護者が行っている場合は、介護の手間として特記事項に記載しましょう。

